

世界中でおおよそ11億人が1日1ドル未満で生活をしています。JBICは円借款を供与することにより、こうした貧困人口の削減を含む、ミレニアム開発目標達成に貢献しています。

国際社会は貧困、紛争、テロ、難民、感染症等、一国では対処することのできないさまざまな課題に直面しています。そうした状況のなか、2000年9月の国連ミレニアムサミットに参加した189の加盟国は、平和と安全、開発と貧困、環境・人権とグッド・ガバナンス等を課題として掲げた「国連ミレニアム宣言」を採択しました。そして国連ミレニアム宣言と1990年代に開催された重要な国際会議やサミットで採択された国際開発目標をまとめたものが「ミレニアム開発目標 (MDGs: Millennium Development Goals)」です。採択から5年が経過した05年9月には国際連合首脳会合においてこれまでの達成状況と今後の対応について話し合われました。日本からも小泉総理が出席し、MDGs達成に向けた努力とその実行の必要性を確認しています。ここでは、MDGs中間経過の報告と当行のMDGsに向けた取組みについて紹介します。



ベトナム「地方開発・生活改善事業」
写真:ギム・ジョンイン(早稲田大学大学院 インターン生)

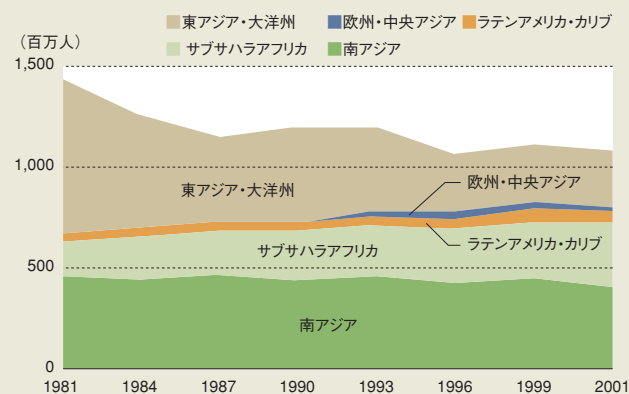
ミレニアム開発目標 (MDGs) の目標と中間評価の概要

目標	主なターゲット(※)
目標1:極度の貧困と飢餓の撲滅	2015年までに1日1ドル未満で生活する人口の割合を、1990年の水準の半数に減少させる。
目標2:普遍的初等教育の達成	2015年までに、すべての子供が男女の区別なく初等教育の全課程を修了できるようにする。
目標3:男女平等と女性の地位向上	可能な限り2005年までに初等・中等教育における男女格差を解消し、2015年までにすべての教育レベルにおける男女格差を解消する。
目標4:乳幼児死亡率の削減	2015年までに5歳未満児の死亡率を1990年の水準の3分の1に削減する。
目標5:妊産婦の健康の改善	2015年までに妊産婦の死亡率を1990年の水準の4分の1に削減する。
目標6:HIV/AIDS、マラリア等の蔓延防止	HIV/AIDSの拡大を2015年までに食い止め、その後反転させる。
目標7:環境の持続可能性確保	2015年までに、安全な飲料水を継続的に利用できない人々の割合を半減する。
目標8:開発のためのグローバルなパートナーシップの推進	開放的で、ルールに基づく、予測可能でかつ差別的でない貿易および金融システムを構築する。

※ MDGsには、全部で18のターゲットがあるが、ここではその中から8つのターゲットを列記している。
出所:UNDP東京事務所が作成した仮訳等を元に作成

約11億人が1日1ドル未満の生活

貧困者数の動向 (1日1ドル未満で生活する人々)

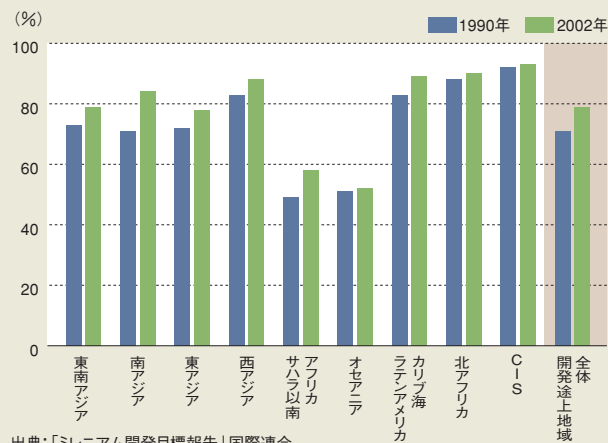


出所:世銀World Development Indicators 2004を元に作成

全世界の貧困層の割合は減少しているものの、アジアでは7億人以上に上り、アフリカでは3億人を超えて増加しています。

安全な飲料水の利用は全世界で改善

安全な飲料水を利用する人々の割合



出典:「ミレニアム開発目標報告」国際連合

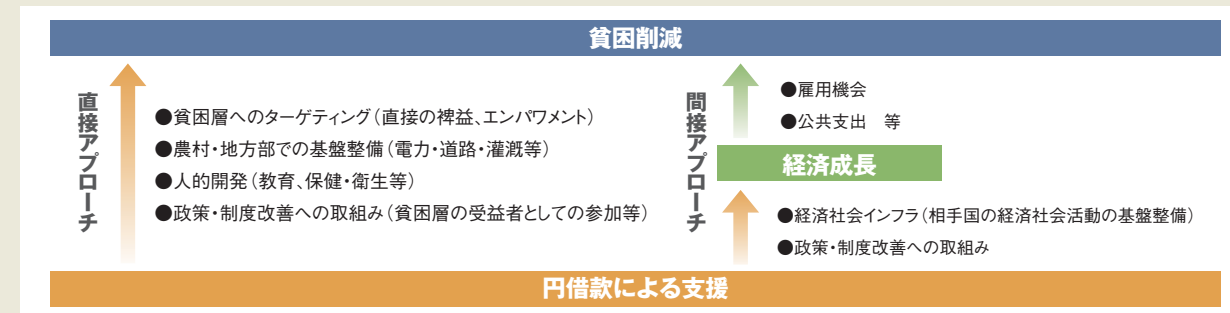
安全な飲料水が利用可能な人々の割合は、南アジア(インド等)の普及などで改善傾向にあります。しかし、今なお、11億人以上の人が不衛生な水を利用せざるを得ない状況にあります。

JBICのMDGsへの貢献(事後評価結果から)

【貧困・飢餓の撲滅】[目標1]

円借款では、貧困削減に向けて直接的・間接的なアプローチを行っています。

円借款による貧困削減へのアプローチ



【農村振興】(直接的アプローチ)

- タイ) 農業の発展に重要な鍵となる灌漑施設(小規模な溜め池)の建設に取り組んでおり、国内農家全体の30%にあたる150万世帯に裨益する灌漑施設が円借款により建設されています。
- インドネシア) 円借款によって建設された灌漑施設は、東京都の面積の約2倍の広さに相当します。
- インド) 国内の森林地帯のうち、東京都の面積の約6倍にあたる森林は円借款によって植林されました。

【学校・教育】[目標1、2]

- フィリピン) 4万室にのぼる小学校の教室を新たに新設し、これまで2,500万人の生徒によって使われています。
- ヨルダン) 200校の小・中・高校を新設し、これまで9万人の生徒によって使われています。
- インドネシア) 中学校校舎を150校建設し、これまで20万人の生徒によって使われています。また、1万人の大学生や大学院生に海外留学等への派遣プログラムを支援しました。
- タイ) 7,000校の小学校の教育機器を拡充し、教育改善に寄与しました。

【経済成長】(間接的アプローチ)

ベトナムの首都ハノイと北部最大の港湾を有するハイフォンを結ぶ国道の修復・拡幅およびハイフォン港の近代化を円借款で支援することにより、物流効率化や近隣の工業団地への投資促進を通じて、北部ベトナムの経済成長に貢献しました。

【安全な飲料水】[目標7]

世界各地で実施している上水道整備事業により、1億2,000万人以上の人々に対して安全な飲料水を供給しています。

